

【肉用牛・豚】（滋賀県 有宝牧場）

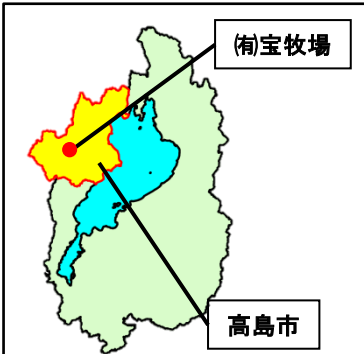
- 高島市は県の北西部に位置し、日本海側気候のため秋季には「高島しぐれ」と呼ばれる降雨がしばしばあり、麦・大豆作に適していないことから、県、市、各JAは生産調整作物として飼料用米や稲WCSの作付けを推進。
- 有宝牧場では乳用牛・肉用牛・豚を飼養しており、このうち豚について、平成23年から地元の耕種農家が契約栽培した飼料用米を飼料として利用。（豚の飼料には飼料用米以外にも、飲用として流通できずに廃棄していた、乳用牛の初乳を給与して「みるく豚」としてブランド化。）
- 肉用牛にも飼料用米を給与するため、平成29年度に飼料用米倉庫を整備。飼料用米倉庫には玄米粉砕機を設置しており、今後地元のJAで集荷された飼料用米を中心に年間約1,000トンの飼料用米を活用。



耕種農家
 作付面積267ha
 (R2年産・高島市
 水田収益力強化
 ビジョンより)

有宝牧場

乳用牛	319頭
肉用牛	1,420頭
繁殖雌牛	200頭
豚	100頭



JALレーク滋賀
 (一部カントリー
 エレベーター荷受)



玄米粉砕機

